

# 平成24年度 千葉県立博物館文化セミナー

～県立博物館の学芸職員による日頃の調査研究活動の成果を発表します  
この講座を通じて、「ふるさと千葉」を再発見してください

## 文学の中の「水郷」

千葉県立中央博物館主席研究員 内田 龍哉

11月17日（土）13:00～



## 漆の人間国宝 増村 益城の歩み

千葉県立美術館主任上席研究員 中松 満始

11月17日（土）14:00～



勝浦のキンメ漁で混獲された深海魚、トガリムネエソ



## 深い海に暮らす生きものたち

千葉県立中央博物館分館海の博物館主任上席研究員 川瀬 裕司

12月15日（土）13:00～

「火力発電所模型」



## 発電の仕組みについて

千葉県立現代産業科学館主任上席研究員 今関 文章

12月15日（土）14:00～

平成24年11月17日(土)・12月15日(土) 13:00～15:00

千葉県立美術館講堂にて (入場無料)

千葉県立博物館文化セミナー  
県立美術館／中央博物館・大利根分館・大多喜城分館・分館海の博物館／現代産業科学館／関宿城博物館／房総のむら（指定管理者 財）千葉県教育振興財団

# 千葉学講座

平成24年度

千葉県立博物館文化セミナー

# 千葉学講座のご案内

「千葉学講座」は、県立博物館5館8施設の調査研究活動の成果を広く還元していくことを目的としています。博物館職員と県民の方々が共に、この講座を通じて房総を再発見し、地域に立脚した新しいコミュニティづくりや地域の発展等に寄与したいと考えております。ふるってご参加下さい。

- 会場 千葉県立美術館 講堂
- 受講料 無料
- 事業主体 千葉県立美術館／中央博物館・大利根分館・大多喜城分館・分館海の博物館／現代産業科学館／関宿城博物館／房総のむら（指定管理者 財）千葉県教育振興財団
- 問い合わせ 千葉県立美術館 電話 043(242)8311111

## 第1回 平成24年11月17日(土)

① 13:00～14:00

演題 **文学の中の「水郷」**

講演者 内田龍哉（千葉県立中央博物館 主席研究員）

概要 利根川下流域から霞ヶ浦・北浦を含む地域＝「水郷」には、江戸中期から昭和に至るまで数多くの文人文豪が訪れ、そこで得た感興を作品に遺しています。「鹿島紀行」を遺した俳人松尾芭蕉や小林一茶、明治以降でも水郷を逍遙し紀行詩文をのこした大町桂月、徳富蘆花、若山牧水、「船頭小唄」で有名な詩人野口雨情らについて紹介します。



徳富蘆花肖像  
国立国会図書館提供

② 14:00～15:00

演題 **漆の人間国宝 増村益城の歩み**

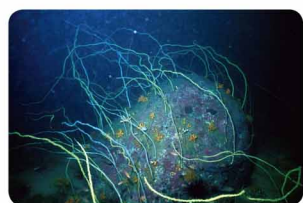
講演者 中松満始（千葉県立美術館 主任首席研究員）

概要 椰子の実や柏の葉からヒントを得た独創的な形態と、江戸塗りと呼ばれる洗練された漆塗りの技で、創意溢れる作品を生み出した、増村益城の歩みを紹介します。増村は熊本県に生まれ、粘土で原型をつくる独自の技法を考案するなど、漆の美しさとその表現の可能性を追求しました。後年は柏市に在住し数々の名品を残しました。



作品制作中の増村益城

## 第2回 平成24年12月15日(土)

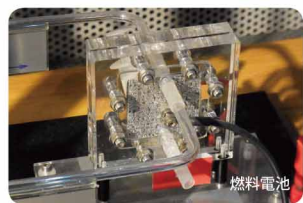


① 13:00～14:00

演題 **深い海に暮らす生きものたち**

講演者 川瀬裕司（千葉県立中央博物館分館海の博物館 主任首席研究員）

概要 深い海の中は、人が直接近づくことが難しいため、水深わずか数百メートルの場所にすむ生きものことさえよくわかっていません。そのような生きものたちの暮らしや体のつくり、人との関わりについて紹介します。

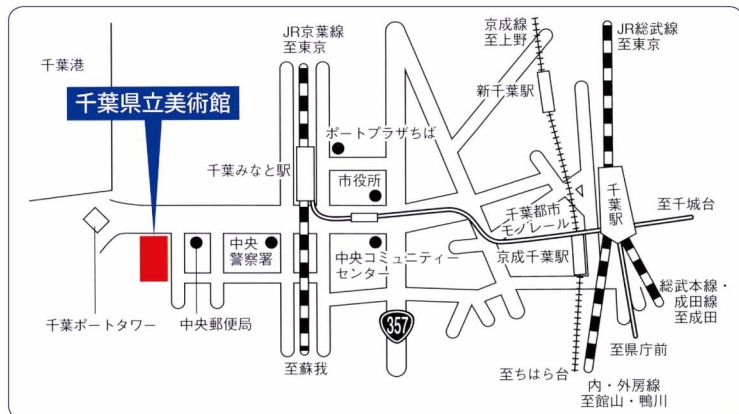


② 14:00～15:00

演題 **発電の仕組みについて**

講演者 今関文章（千葉県立現代産業科学館 主任首席研究員）

概要 今年の夏も節電対策で、エネルギーや発電について多くの方が関心をもたれました。そこで、本館の常設資料や秋の企画展で行った展示資料について触れながら、さらに、いろいろな発電用具を使って実際に発電しながら、その仕組みについて説明します。



### 千葉県立美術館への交通案内

#### ■電車・モノレール

JR京葉線・千葉都市モノレール『千葉みなと』駅下車 約900m(徒歩約10分)

■JR総武線『千葉駅』からバス

千葉駅東口《12番のりば》【千62】【千63】

「千葉ポートタワー」行『美術館・中央郵便局』下車 約200m(徒歩約2分)

千葉駅東口《11番のりば》【千41】【千42】

「稲毛海岸駅」「幸町団地」「海浜病院」行（ポートアリーナ経由）『市役所中央署入口』下車 約600m(徒歩約8分)

千葉駅東口《5番のりば》「千葉みなとループバス」『千葉中央警察署』下車 約300m(徒歩約5分)

#### ■お車で越越しの場合

東京方面から 東関東自動車道『湾岸習志野』ICから約20分

成田方面から 京葉道路『穴川』ICから約20分

東金方面から 千葉東金道路『千葉東』ICから約20分

駐車場無料、96台利用可（うち身障者用2台）

なお当日、駐車場は混雑が予想されます。できるだけ公共交通機関をご利用ください。



千葉県立美術館

〒260-0024

千葉市中央区中央港1-10-1

電話 043(242)8311